

令和4年11月20日（日）午前11時～
グランドパレス「オークルーム」

令和元年に同窓会四国連合会と同時開催して以来、3年振りに支部定時総会ならびに懇親会を開催しました。

今年度の支部定時総会にご多忙の中、支部総会当日早朝の高速バスで大阪からお越しいただいた同窓会生駒等会長・大塚俊裕副会長・恩田信雄専務と田中昭男副学長の先生方をご来賓としてお迎えして始まりました。

最初に前回の総会以降にご逝去された、15名の先生方に全員で黙祷を捧げました。

徳島県支部竹田信也会長の挨拶の後、生駒会長はご挨拶と100周年記念式典の成功についてのお礼を述べられました。

続いて田中副学長からご挨拶と学内状況についてお話しいただき、恩田専務からは同窓会会務に関する詳細なご報告をいただきました。

総会終了後には県内各地から集まった支部会員30名と、ご来賓の皆様とで記念撮影をいたしました。

その後宴会場に移り、生駒会長と松本侯徳島県歯科医師会長にご挨拶いただいた後、明海大学歯学部同窓会徳島県支部の石橋正彰先生の乾杯の音頭で懇親会の開宴となりました。懇親会が始まる直前から、同窓会特有の和やかな空気が満ち溢れていたのですが、乾杯の後には三年間の空白を一挙に拭い去る様に、会場内の随所で歓談が始まりました。

宴会途中で今春に瑞宝双光章を受章された尾形清孝先生（大18回）に、支部よりのお祝いを生駒会長に手渡しいただきました。

短い時間ではありましたが本当に楽しいひと時を全員で過ごし、朝日大学歯学部徳島県支部の松岡俊光先生の万歳三唱で締めくくりました。